

ムスリムと おもてなしの 現状と課題

～ムスリム観光客におもてなしを!～

ハラール対応でビジネスチャンスをつかむ!

- 2020年には世界人口の**25%**に迫る勢い!!
- 中東地域や東南アジアの富裕層・中間所得層**増加!!**
- 東南アジアから日本への**ビザ申請の規制緩和!!**
- 2020年**東京オリンピック開催!!**

おもてなし体制は?
知識や認識は大丈夫?

ムスリム(イスラーム教徒)市場を意識して、ハラール認証という制度が注目されています。しかし、ムスリム顧客へのおもてなしには、認証取得以前の問題として、まずは基礎を学んで、ムスリムのニーズを理解することが必要です。今回はセミナーと個別相談会の二段階で、ムスリム諸国の食文化や習慣、ハラールの原則と解釈の多様性、ハラール認証制度の概要、礼拝対応等について、基本的な全体像を紹介し、高額な初期投資をせず認証に頼りすぎない柔軟な対応のヒントを紹介します。

平成29年

セミナー

1 / 23 月

参加
無料

時間 午後1時30分～午後4時40分

会場 メルパルク京都5F会議室A

定員 100名 申込先着順・満席となり次第締切となります

- 13:30 開会
- 13:35 基調講演
立命館大学客員教授 阿良田 麻里子博士
「イスラームとハラールの基礎、礼拝の対応」
- 14:30 休憩
- 14:40 「ムスリムの食文化とハラール解釈の多様性、認証制度とハラールをめぐる諸問題」
- 15:40 休憩
- 15:45 「認証取得を考える前にできること:今日から始めるムスリム対応」
- 16:30 質疑応答
- 16:40 終了

個別相談会

2 / 6 月

参加
無料

時間 午後1時00分～午後4時00分

会場 京都府産業支援センター
第一会議室

定員 約10組 セミナー終了後に希望者募集



阿良田 麻里子

立命館大学客員教授、武庫川女子大学非常勤講師。

専門は食文化研究、インドネシア研究、言語学、文化人類学。

総研大博士後期課程修了。博士(文学)。
主な著作として『世界の食文化6インドネシア』
農文協、共著に鏡味治也編『文化継承とアイデンティティーインドネシアの現況から』木犀社など。

主催: 京都産業21、京都府中小企業団体中央会
京都府、京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト推進協議会

申込み方法は裏面をご覧ください

1月23日(月)セミナーのお申込みとなります。(2月6日個別相談会のお申込みはセミナー終了後に会場にて募集致します。)

FAX. 075-315-9240

E-mail : cool-kyoto@ki21.jp
クール京都グループ

●応募方法 FAXかE-mail

E-mailは本文に下記の項目を記載し
cool-kyoto@ki21.jpに送信願います。

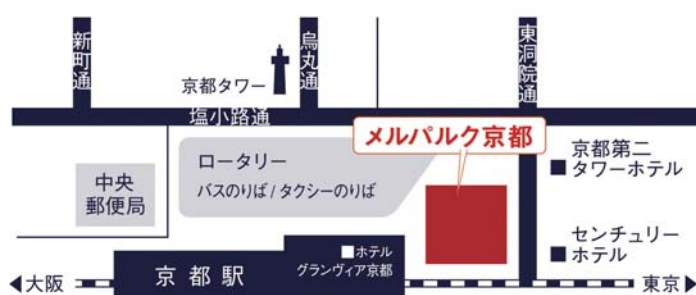
※参加証は発行しておりませんので、お送りいただいた申込書をお持ちになり、当日直接会場受付までお越しください。

申込日:平成29年 1月 日

| 参加者氏名 | |
|-----------------|--------|
| 連絡先 | 住所 |
| | TEL |
| | FAX |
| | E-mail |
| 企業名・団体名・ 役職名 | |
| 業種 | |

※ご記入いただきました個人情報は、適切に管理するとともに、本プロジェクトの目的以外には使用いたしません。

●開催場所アクセス



1月23日(月) メルパルク京都

●JR京都駅(烏丸中央口)から東へ徒歩約1分



2月6日(月) 京都府産業支援センター

●山陰線(嵯峨野線)一丁目 丹波口駅で下車西へ徒歩約5分

「京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト」とは

平成25年度から3年間にわたって取り組んできた前プロジェクトの成果を踏まえ、平成28年度から更に3年間、厚生労働省から採択を受けたもので、次世代のものづくり産業が必要とする人材の確保やイノベーションを支援することにより、新事業創造と企業の付加価値の向上を促し、下請受注体質から脱却して、質の高い、安定した雇用を創出することを目的とした事業です。

製品開発型ものづくり企業や大学・研究開発拠点、伝統、コンテンツ産業等が集積する京都ならではの特性や強みを最大限に発揮し、産学公・公労使の「オール京都」の体制のもとで産業政策と雇用政策を一体的に推進していきます。